

**平成 25 年度  
日本駆け込み寺事業報告書  
【平成 25 年 4 月～平成 26 年 3 月】**

**平成 26 年 3 月  
公益社団法人日本駆け込み寺**

## 目 次

I.	法人の概要.....	1
1.	設立年月日.....	1
2.	定款に定める目的.....	1
3.	定款に定める事業内容.....	1
4.	所管官庁に関する事項.....	1
5.	会員の状況.....	1
6.	主たる事務所・支部の状況.....	1
7.	役員等に関する事項.....	2
8.	職員に関する事項.....	2
9.	許認可に関する事項.....	2
II.	事業の状況.....	2
1.	事業の実施状況.....	2
2.	重要な契約に関する事項.....	6
3.	役員会等に関する事項.....	6
III.	法人の課題.....	7
IV.	決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実.....	7

## I. 法人の概要

### 1. 設立年月日

平成 24 年 11 月 1 日

### 2. 定款に定める目的

当社団法人は、国の内外を問わず、悲しむ人たちを元気にし、不安な人に希望を、孤独な人に愛を伝え、障害ある人の人生を応援するため、人権擁護の推進、人心の安定と社会秩序の健全化、家族問題の調査啓発、災害復興支援等の活動を通じて、精神的な安寧によってより良い社会生活を営めるような助言や支援を行うことを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 対面・電話・手紙・Eメール等による相談
- (2) 相談者の問題改善につながる提案・支援
- (3) 講演会・研修会等の啓蒙活動
- (4) 被災者・被害者及び加害者の支援プロジェクト
- (5) 会員・ボランティアの募集
- (6) 会報・機関誌の発行
- (7) 地方支所の運営
- (8) 前各号の事業に付帯する事業
- (9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

### 4. 所管官庁に関する事項

所管官庁は内閣府である。

### 5. 会員の状況

種 類	当 期 末	前期末比増減※
賛 助 会 員	158 名	+49
法 人 会 員	6 社	+4
正 会 員	6 名	+0
合 計	170 名	+53

※平成 25 年 3 月末との比較

### 6. 主たる事務所・支部の状況

主たる事務所：東京都新宿区歌舞伎町 2 丁目 42 番 3 号 林ビル 1 階

仙 台 支 部：宮城県仙台市国分町 3 丁目 6 番 12 号 佐正第二ビル 3 階

## 7. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤・非常勤の別	担当職務・現職
代表理事	玄 秀盛	常勤	公益社団法人日本駆け込み寺代表
理事	日下 公人	非常勤	評論家、日本財団特別顧問
理事	さかもと 未明	非常勤	アーティスト
理事	中村 克夫	非常勤	日本大学理事、陽光株式会社取締役社長
理事	新田 勇	非常勤	元大阪府警本部長、元在スリランカ特命全権大使
理事	宮崎 正	非常勤	日本財団アドバイザー、元共同通信社東京支社長
理事	矢田 次男	非常勤	弁護士、元東京地検特捜部検事
監事	大内 隆美	非常勤	構想日本政策スタッフ
監事	高野 角司	非常勤	税理士法人高野総合会計事務所総括代表

## 8. 職員に関する事項

職員数		前期末比増減※1	平均勤続年数※2
男性	5名	±0	15.6ヶ月
女性	5名	±0	12.6ヶ月
合計または平均	10名	±0	13.2ヶ月

※1 平成25年3月末との比較

※2 平成24年11月1日(公益社団法人登記時)より起算

## 9. 許認可に関する事項

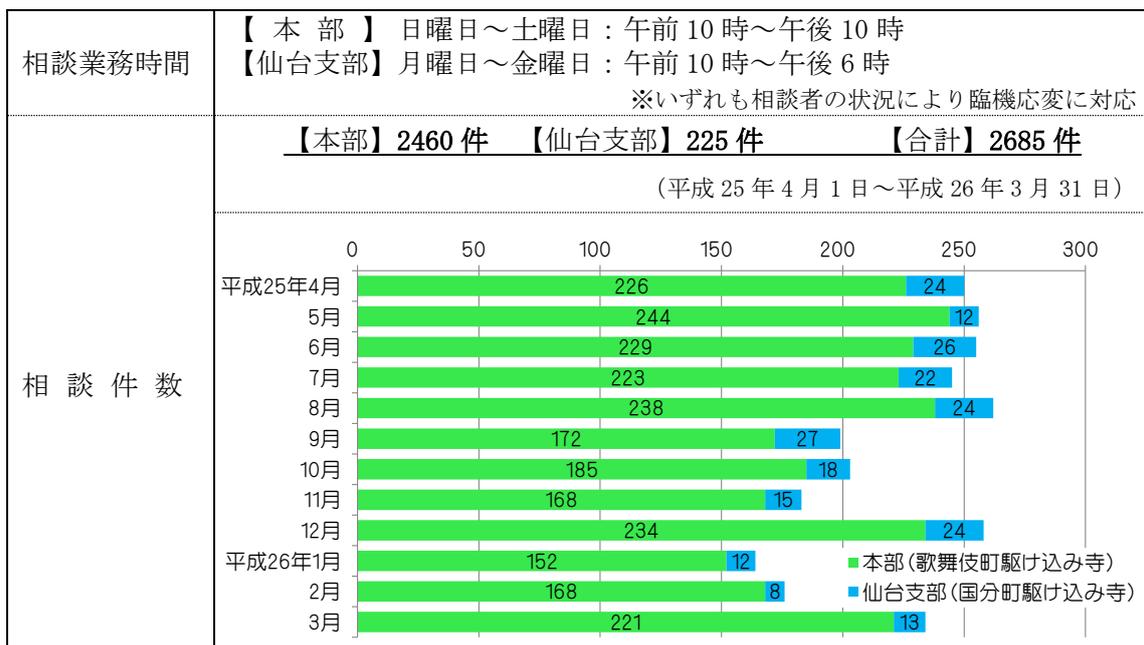
該当する事項なし

## II. 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

- (1) 対面・電話・手紙・Eメール等による相談

相談業務の概要は以下のとおり



(2) 相談者の問題改善につながる提案・支援

① スカイプ、メールによる相談業務

電話や面談以外にスカイプやメールを活用した相談業務を行なっている。相談受付体制の多様化を図ることにより、遠隔地のため駆け込み寺への来訪が困難な方や、耳の不自由な方等のご相談にも対応が可能。（※メール相談は仙台支部のみ）

② 相談員の育成

平成 24 年 6 月より「駆け込み寺相談員養成学校」を実施。平成 26 年 3 月までの受講生は 41 名。ボランティア電話相談員 22 名を養成した。平成 26 年 6 月からは「駆け込み寺相談員養成講座～出張駆け込み寺コース～」を実施。被災地で深刻化している DV や家庭内暴力等の相談と、主に高齢者のコミュニティ形成に特化した講座。相談員は講座した後、ボランティアとして「出張駆け込み寺※」や「いのちの喫茶室※」に同行する。

※4 ページ II-1-(4)-①駆け込み寺仙台支部運営 参照

③ 無料法律相談

毎月 1 回、青葉総合法律事務所の山本雄一朗弁護士による法律無料相談を実施している。

④ ホームページや SNS を活用した情報提供活動

媒体	内容
ホームページ <a href="http://nippon-kakekomidera.jp/">http://nippon-kakekomidera.jp/</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動、相談、支援、ボランティア等の情報</li> <li>・寄付窓口、会員申込・会費支払窓口、無料法律相談案内の情報</li> <li>・事例・相談レポート</li> <li>・玄秀盛の言葉、動画、書籍、講演等の情報</li> <li>・お悩み WOMAN プロジェクトの案内</li> <li>・CANPAN ブログ案内</li> <li>・Facebook の情報 等</li> </ul>
メールマガジン	会員向け：日本駆け込み寺通信 ボランティア向け：駆け込み寺ボランティア通信 ボランティア向け：日本駆け込み寺女性スタッフからのお知らせ
Facebook	日本駆け込み寺活動報告・相談案内 等
Twitter <a href="https://twitter.com/#!/shiganhei1968">https://twitter.com/#!/shiganhei1968</a>	

(3) 講演会・研修会等の啓発活動

講演会、メディア出演等の啓発・広報活動は以下の通り。

（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

日付	媒体	媒体名	内容
平成 25 年 5 月 20 日	講話	産業能率大学 情報マネジメント学部	「社会貢献とボランティア活動」
5 月 25 日	トーク&ライブ	歌舞伎町駆け込み寺 LIVE VOL. 3	『悩み方、違ってます！』 ～ヤラセなし・公開ナマ質問「玄論会」～
5 月 26 日	新聞	朝日新聞（東京版）	歌舞伎町のライヴハウスで公開相談会
5 月 30 日	テレビ	テレビ TOKYO	「解禁！暴露ナイト」
6 月 17 日	新聞	神戸新聞	兵庫支部「夢の自動販売機」設置
6 月 20 日	テレビ	TBS テレビ	今この顔がスゴイ！ 「オンリーワンの駆け込み寺」

7月30日	書籍	佼成出版社	「何があっても生きる」 玄秀盛×中下大樹
8月14日	ラジオ	文化放送	「福井謙二 グッモニ」
8月14日	イベント	公益社団法人 日本駆け込み寺	東北復興支援チャリティイベント 駆け込み寺夏祭り
8月14日	新聞	朝日新聞（東京版）	被災地に心寄せ震災復興支援祭
8月16日	ラジオ	J-WAVE	JAM THE WORLD ～BREAKTHROUGH～
8月27日	ラジオ	文化放送	くにまるジャパン ～アクティビスト・ジャパン～
9月13日	講演	世田谷区立祖師谷小学校	「ホンネで向き合おう！ いま家族ができること」
9月14日	セミナー	公益社団法人 日本駆け込み寺	ひきこもり・家庭内暴力セミナー
9月28日	トーク&ライブ	歌舞伎町駆け込み寺 LIVE VOL. 4	公開ナマ相談会 「生きるとはサバイバルである」
9月30日	フォーラム	構想日本 第193回 J. I. フォーラム	「出所者居酒屋」プロジェクト －犯罪を減らすための現場の動き－
10月25日	新聞	読売新聞	「歌舞伎町から生き直し」
10月26日	講演会	駆け込み寺兵庫支部 1周年記念講演会	『時代を担う人間力を養う』 ～兵庫の地からの発信～
10月27日	セミナー	兵庫支部セミナー in 神戸	「たった一人のあなたを救う」 ～現代社会に必要な「駆け込み寺」とは～
10月31日	テレビ	フジテレビ	スーパーニュース特集
11月19日	新聞	河北新報	相談員養成学校受講生募集
11月22日	トーク&ライブ	歌舞伎町駆け込み寺 LIVE	日本駆け込み寺 TALK & LIVE in 築地
11月26日	テレビ	フジテレビ	「ワイドナショー」コメンテーター
12月1日	ラジオ	ニッポン放送	「菅原文太 日本人の底力」
12月7日	ラジオ	ラジオ関西	
12月17日	新聞	静岡新聞	静岡県初 沼津連絡所開設
平成26年 2月9日	テレビ	フジテレビ	「ザ・ノンフィクション みんな泣いている・原点」
2月23日	書籍	清流出版	「崖っぷちからの大逆転」
3月4日	テレビ	フジテレビ	「ワイドナショー」コメンテーター
3月10日	月刊誌	文藝春秋	「民による公益の増進」（対談）
3月20日	新聞	北海道新聞	「達成するまで歯を食いしばれ」
3月21日	新聞	遠軽新聞	
3月30日	新聞	東京新聞	「家族のこと話そう」 済州島事件 父の人生翻弄
3月30日	新聞	中日新聞	

(4) 被災者・被害者及び加害者の支援プロジェクト

① 駆け込み寺仙台支部運営

➤ 相談業務

仙台市青葉区国分町において、問題を抱えている方の相談業務を行なっている。また、東日本大震災の復興支援活動の一環として、被災地の集会場等において被災者の

問題の解決や悩みの軽減を目的に相談業務を行なう「出張駆け込み寺」を実施している。

➤ 講演会やセミナーの実施

日本駆け込み寺の活動と仙台支部の認知度向上のため、講演会やミニセミナーを実施している。また、東日本大震災の復興支援活動の一環として、「出張駆け込み寺」と併せて、被災地の新たなコミュニティ形成を目的としたミニセミナー「いのちの喫茶会」を実施している。

➤ 募金箱設置場所の拡大

国分町周辺の飲食店等に、日本駆け込み寺の募金箱とパンフレットの設置を依頼している。平成25年3月末現在の設置箇所は10箇所。

② 出所者支援

➤ 出所者支援居酒屋プロジェクト

出所者の再犯防止と社会復帰を目的として、平成25年10月「出所者居酒屋プロジェクト実行委員会」を立ち上げた。駆け込み寺の活動を理解し、パートナーとなってくれる企業を募集した。

「出所者居酒屋プロジェクト」実行委員会 委員名簿

	氏名	備考
委員長	加藤 秀樹	構想日本 代表
委員	浅野 史郎	神奈川大学特別招聘 教授 元宮城県知事
委員	石切山 浩一	スタジオ・プレス 代表
委員	玄 秀盛	公益社団法人日本駆け込み寺 代表
委員	菅原 文太	いのちの党 代表 元俳優
委員	中山 弘子	新宿区長
委員	堀田 力	さわやか法律事務所 弁護士

(5) 会員、ボランティアの募集

ホームページ・パンフレット等で、会員やボランティアの募集を行なっている。ボランティア登録者数は本部が191名、仙台支部が57名である。

(平成26年3月末現在)

(6) 会報・機関誌の発行

会員やボランティアに向けてメールマガジンを発行している。

- 会 員 向 け：日本駆け込み寺通信
- ボランティア向け：駆け込み寺ボランティア通信
- ボランティア向け：日本駆け込み寺女性スタッフからのお知らせ

(7) 支部の運営

4 ページ II-1-(4)-①駆け込み寺仙台支部運営 参照

(8) 前各号の事業に付帯する事業

① 駆け込み寺連絡所の開設

・平成26年3月末現在 連絡所は開設準備中も含め30箇所。

- ② ボランティアによる活動  
・パトロール隊、ボランティア集会、清掃活動 等

(9) その他当法人の目的を達成するために必要な事業

① 募金箱およびパンフレットの設置

平成 26 年 3 月末現在 本部が 106 箇所、仙台支部が 16 箇所の設置。

2. 重要な契約に関する事項

(1) 助成契約

契約相手方：公益財団法人日本財団

助成金額：53,800,000 円

契約期間：平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

契約の概要：DV や家庭内暴力等に悩む社会的弱者に対する相談・支援活動

(2) 助成契約

契約相手方：三菱 UFJ 信託銀行リテール受託業務部「公益信託オラクル有志の会」

助成金額：790,000 円

契約期間：平成 25 年 9 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

契約の概要：スカイプを活用した相談業務

(3) 企業寄付

契約相手方：株式会社ファンケル「もっと何かできるはず基金」

助成金額：200,000 円

契約期間：平成 25 年 11 月

3. 役員会等に関する事項

	開催年月日	議事事項
理事会	平成 25 年 6 月 3 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺事業報告承認の件 第 2 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺決算書類承認の件 第 3 号議案：定時社員総会承認の件 その他報告事項
社員総会	平成 25 年 6 月 18 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 24 年度事業報告承認の件 第 2 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 24 年度決算書類承認の件 第 3 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（日下公人） 第 4 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（玄秀盛） 第 5 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（さかもと未明） 第 6 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（中村克夫） 第 7 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（新田勇） 第 8 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺理事選任の件（矢田次男） 第 9 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺監事選任の件（大内隆美） 第 10 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺監事選任の件（高野角司）
理事会	平成 25 年 6 月 18 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺代表理事選任の件 その他報告事項
理事会	平成 26 年 3 月 18 日	第 1 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 26 年度事業計画承認の件 第 2 号議案：公益社団法人日本駆け込み寺平成 26 年度収支予算承認の件 第 3 号議案：平成 26 年度日本財団との助成契約締結の件 その他報告事項

#### 4. 収支及び正味財産増減の状況並びに財産の状態

単位：千円

事業年度	平成24年3月期	平成24年10月期	平成25年3月期	平成26年3月期
前期繰越収支差額	—	4,088	28,282	12,289
当期収入合計	22,363	48,667	5,825	68,818
当期支出合計	18,275	24,473	21,818	53,936
当期収支差額	4,088	24,194	-15,993	14,882
次期繰越収支差額	4,088	28,282	12,289	27,171
資産合計	6,114	30,197	15,095	29,524
負債合計	2,026	1,915	2,806	2,348
正味財産	4,088	28,282	12,289	27,176

※ ～平成24年10月期：一般社団法人日本駆け込み寺

### Ⅲ. 法人の課題

自主財源による運営を目指しているが、現状は日本財団からの助成金が主な収入である。運営資金の確保や収益の増大を図るため、今後は以下の事業の拡大が課題である。

- 収益事業
- 会員募集活動
- 寄付、募金活動 等

### Ⅳ. 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当する事項なし

以上